



平成 25 年 5 月 10 日

各 位

会社名 株式会社岡村製作所
代表者名 代表取締役社長 中村雅行
(コード番号 7994 東証 1 部 大証 1 部)
問合せ先 取締役企画本部長 土志田貞一
電話番号 045-319-3440

中期経営計画について

当企業グループは、中長期の成長を目指した安定的経営基盤の構築、利益重視の効率的経営の実践、環境への配慮をはじめとする社会との信頼関係の向上を基本方針として経営活動を展開しております。

昨年度の業績および現在の事業環境などを勘案し、2015 年 3 月期を最終年度とする「中期経営計画」を策定いたしましたのでお知らせ致します。

1. 中期経営計画の目標

今年度の日本経済は、金融緩和をはじめとして政府の経済政策の効果などを背景にした景気回復の期待が高まってきておりますが、欧州債務問題による世界的な金融不安や新興国経済の減速懸念は依然として残っており、当社グループを取り巻く事業環境は引き続き不安定な要素を払拭できない状況が続くものと予想しております。

そのような中、当社は下記の経営目標値の達成に向け、基本戦略に掲げる重点事項を実施し、業績向上を図ってまいります。

経営目標値(連結)

	2014 年 3 月期	2015 年 3 月期
売上高	2,030 億円	2,100 億円
営業利益	85 億円	100 億円
経常利益	90 億円	105 億円
当期利益	57 億円	65 億円
売上高営業利益率	4.2%	4.8%

2. 中期経営目標達成のための基本戦略

(1) 競争力の向上

オフィス・商環境など各事業における優れた研究成果に裏打ちされた提案の展開、その提案を実現するコンセプトとデザインの製品の開発により他社との差別化を図ります。また、小ロット生産に対応した先進的な生産システムを構築し、生産性と市場競争力の向上を目指すとともに、M&Aの推進等による各事業領域の拡大強化、教育の充実やローテーションの実施による人材育成強化を通し、競争力の向上に努めてまいります。

(2) 国内事業基盤の強化

各事業間の連携強化と、総合力を活かしたソリューション提案の展開により、販売力の強化を推進してまいります。オフィス環境事業においては、主力の民間オフィス市場はもとより、ヘルスケア、教育施設、官公庁・自治体などのオフィス周辺市場の需要開拓に注力します。商環境事業においては、顧客ニーズを捉えたトータル提案により売上を拡大するとともに、利益向上に努めてまいります。

(3) グローバル化による市場拡大

海外事業基盤確立のため、海外代理店の獲得による販売ネットワークの拡大とグローバル人材の育成に取り組むとともに、海外での各種展示会へ積極的に出展するなど、オカムラブランドの浸透を図ってまいります。また、市場別のターゲット製品の拡充や、生産・供給体制の整備などを推進し、グローバル企業への展開を図ってまいります。

以 上

(ご参考)

セグメント別売上高（連結）

	2014年3月期	2015年3月期
オフィス環境事業	1,115億円	1,160億円
商環境事業	780億円	800億円
物流機器事業他	135億円	140億円
合 計	2,030億円	2,100億円